



# 茨Pタイムス vol.4

茨P連から29名参加！

## 第71回日本PTA全国研究大会広島大会 速報ルポ



日本PTA全国研究大会が、8月25日(金)から26日(土)の2日間、広島県にて、「変化の時代に向け、PTA自身が学びの変革を！」をテーマに開催され、茨P連から29名の仲間が参加しました。

1日目の特別第2分科会では、「AI・ロボット時代を生き抜く情報活用能力をどう育むか」をテーマとした大学の先生や文科省担当者によるパネルディスカッションを聴講し、デジタル教科書やICT教育による「個別最適・体験型教育」「子どもたちの学び合い」を通して、実生活(リアル)をより良くするためのデジタルの活用能力を育むことが重要であることを学びました。2日目の全体会は、AI研究者・随筆家の黒川伊保子氏の講演「心のトリセツ～逃げ癖を意欲に変える脳科学～」では、黒川氏の著書「妻のトリセツ」「家族のトリセツ」の教育版といった内容で、脳科学を側面から見た上手なコミュニケーションの方法を学ぶことができました。

早速、この研究大会で学んだ事を各地区・市町村P連の仲間にも展開して行きたいと考えます。

副会長 中島裕信

大会の詳しい報告はホームページに掲載しております、ぜひご覧ください！



## 子育てネットワーク研修会 開催しました

7月1日(土)に、ひたちなか市文化会館にて子育てネットワーク委員会研修会を開催いたしました。講師に、NY ライフバランス研究所(NYLB)認定ポジティブペレンティングコーチ、強みコーチの川崎裕子先生をお迎えして「思春期の子どもに伝わる声のかけ方～親も子ども幸せになる子育て～」と題してのシェアワークショップを行いました。

日常の小さな悩みをまわりの方と話し合う時間がたくさんあり、自分だけではないのだと安心しました。言葉一つの励ましの大切さ、伝える難しさもありますが、まず「子どものわかってもらいたい」気持ちに共感することが、とても大切だそうです。大変深く、気づきの多い研修会でした。

副会長 萩谷直美



ディスカッションする参加者

### 「これからコミュニティ・スクール」に参加して

このフォーラムは文部科学省が主催し、学校運営協議会「コミュニティスクール(以下、CS)」の普及のため、毎年全国を周って開催されています。CSは、今までやってきた学校評議員会から変わり、「地域・社会に開かれた学校」を目指すために制度が作られました。今回は特に心に残った事を皆さんに紹介したいと思います。

それは、「学び直し」です。CSにより地域に根ざした学校作りを行う際に子どもたちや学校などの様々な課題や学校運営のサポートを協議会の委員が行うこととなります。例で挙げたのは「学校にいけなくなった子どもたちのことをなんていいますか?」という問いでした。私が最初に思ったのは「登校拒否」でしたが、答えは「不登校」です。言葉も違えば対応もぜんぜん違う訳です。

最新なものを共に学び直しが大事だという事に気づかされました。茨城県においてもCSの導入は増えてきますので、今年11月23日に行う「茨城県 PTA 連絡協議会設立75周年記念振興大会」ではCSをメインテーマに行いますのでみんなで学んでいきましょう。

会長 草地 学



#### 【最新】茨城県市町村立小中義務教育学校のコミュニティ・スクール導入状況 2023.6.1 現在

- 県内の小中義務教育学校のうち、**55.7%**がコミュニティ・スクールを導入(前年より**24.8%増**)
- 県内**全地区**で導入開始! (32市町村 366校/657校が導入)

### 茨城県・茨城県教育委員会等の会議レポート

#### ○茨城県いじめ問題対策連絡協議会(7/3)

平成26年度に第1回の協議会が開催され、学校関係、警察、法務、福祉等の29の関係機関等から31名が参加しました。協議会に参加し、学んだことはいじめ問題に対しては丁寧かつ、そして迅速に、担当者をひとりしない対応が大切だということです。様々な角度から多方面の方々に関わって頂き、学校であれば管理職も含めて共通理解のうえに対応する。そして、スクールカウンセラー、ソーシャルワーカー、スクールロイヤーの様々な専門家が関わって、しっかりとサポートする必要があります。社会総がかりでいじめを早期発見し、早期解決につなぐことでいじめの深刻化を防いでいけなければいけないと改めて強く感じる協議会でした。

副会長 長谷川 孝夫

茨 P では、令和5年度56の会議や実行委員会に役員を派遣し、「子どもたち・学校・地域・生活」に関する事を皆様の代表として子育て世代の目線で声を伝えていきます。また、研修会やWebなどで情報を発信して参ります。

### (一社)茨城県 PTA 安全互助会からのお知らせ

例年、この時期に奉仕作業での事故(刈払機を使用中、小石が飛んで車の窓ガラスを割る)や、運動会・体育祭での熱中症などが発生していますのでご注意ください。もし事故や損害が生じたら互助会までお問い合わせ下さい。互助会は会員の皆様が安心して活動できるよう、PTAの保健室として共済金と見舞金の給付事業に取り組んでいます。

茨城県 PTA 連絡協議会 Tel: 029-227-4779/一般社団法人茨城県 PTA 安全互助会 Tel: 029-228-4707